

せやまどりルール一覧表 (No.1~55)

場所・要素	No.	☐	テーマ	詳細	必須
基本的な考え方	1	<input type="checkbox"/>	1階完結型を目指す！	年をとると2階に上がらなくなります。とにかく1階を充実させ、1階だけで1LDKを作れると理想的です。	★
	2	<input type="checkbox"/>	家を大きくしすぎない！	家なんかにお金をかけるな！が基本です。	★
	3	<input type="checkbox"/>	LDKと収納を最優先に！	家に広さを感じるポイントは、LDKの広さと生活感のなさ（視界に入る物の少なさ）です。	★
	4	<input type="checkbox"/>	無駄なスペースは徹底的に削る！	半畳削るだけでも、10~15万円削減できることを忘れず、「意図のない無駄なスペース」をなくしていく意識が重要です。	★
玄関	5	<input type="checkbox"/>	玄関を広くしすぎない！	土間・ホールそれぞれ、幅1.5P×奥行1.5Pで十分。土間は奥行1.25Pまで、ホールは奥行1Pまで縮めることも可能。玄関よりリビングや収納を優先させましょう。	★
	6	<input type="checkbox"/>	玄関収納は多めに！	玄関は散らかりやすい場所なので、シューズクロークの配置を推奨。シューズクロークのサイズは幅1.5P奥行1.5Pが基本です。	★
	7	<input type="checkbox"/>	鍵を置くスペースの確保！	コの字型もしくは腰高のシューズボックスを配置するか、玄関ホール回りにニッチ配置して、鍵を置くスペースを確保しておきましょう。	
	8	<input type="checkbox"/>	玄関ホールからキッチンへの動線は避けよう！	基本的には、リビングもしくはダイニングへの動線を推奨。キッチンあらになる場合も足元が見えない動線を意識しましょう。	
	9	<input type="checkbox"/>	玄関ホールからLDKに入った時の抜け感を！	LDKに入る視線の先に窓を配置することによって抜け感を演出することができます。	
リビング	10	<input type="checkbox"/>	リビングは最も日当たりの良い場所に！	家の中で最も優先すべきはリビングです。	★
	11	<input type="checkbox"/>	ソファとテレビの距離は十分に！	最低でも3.5P、できれば4Pの距離を確保しましょう。 ※1P=91cm	★
	12	<input type="checkbox"/>	ソファ⇨テレビ方向の横に大きな窓を付ける！	テレビの背後に大きな窓を付けるとテレビが見にくくなり、テレビを置くスペースも限られてしまいます。	★
	13	<input type="checkbox"/>	高さで解放感を演出！	100mmの天井上げ、H2200のハイサッシ/ハイドア、H2600の高天井、勾配天井などを使いリビングの解放感を演出することができます。	
	14	<input type="checkbox"/>	リビングダイニング回りの小物収納を忘れずに！	筆記用具、救急箱などの小物は意外とかさばるので、どこかに小物収納を配置しましょう。	★
	15	<input type="checkbox"/>	キッチンとリビングを隣接させない！	キッチンは血洗いや食洗器などの音が発生するので、リビングはダイニングを挟むかキッチンのはず向かいに配置するのが理想です。	
	16	<input type="checkbox"/>	大きな荷物が搬入できる掃き出し窓を！	大きな買い物時には、これがあるとかなり楽です。	
キッチン・ダイニング	17	<input type="checkbox"/>	キッチンから全体を見渡せる配置に！	ダイニングやリビングはもちろん、和室や勉強スペースにも目が届く配置にしましょう。	★
	18	<input type="checkbox"/>	キッチン収納は多めに！	カップボードは最低でもW1800。スペースがあればW2700を推奨。さらに別途パントリーがあれば理想的です。	★
	19	<input type="checkbox"/>	コンロ前は壁を推奨！	油はねなどで汚れる場所なので、コンロ前は壁を配置する事を推奨します。ただし、IHコンロの場合は汚染物質の拡散が少ないので優先度は下がります。	
	20	<input type="checkbox"/>	キッチンとカップボードの距離は1mが理想！	最低でも80cm確保しましょう。逆に、110cm以上になると、広すぎて使いづらくなります。	
	21	<input type="checkbox"/>	冷蔵庫はダイニングから動線の良い場所に！	冷蔵庫は、家族も使いやすい配置が基本。回遊動線の場合に限り、カップボードの奥に配置することが可能になります。	★
	22	<input type="checkbox"/>	ダイニングテーブルの適切なサイズを確保！	奥行は800mm以上。幅は一人当たり最低600mm、700~800mmあると余裕があります。	★
	23	<input type="checkbox"/>	ダイニング周りの通路幅を十分に！	テーブルから壁までの幅は最低600mm、後ろを通路として使うなら800~1000mmのスペース確保が必要です。	★
和室・勉強スペース	24	<input type="checkbox"/>	和室はリビング・ダイニング併設！3.1畳ミニ和室でOK！	和室を配置する場合は、客間として独立させずにリビングダイニング一体で使いましょう。2.5P×2.5Pの3.1畳ミニ和室がおすすめです。	★
	25	<input type="checkbox"/>	勉強スペースを確保しよう！	勉強習慣を身に付ける為、親の目が届く場所に勉強スペースを。親のパソコンスペース兼用やダイニングテーブルを利用する形で可能です。	
トイレ	32	<input type="checkbox"/>	リビングからトイレまでに扉2枚挟む！	リビングから直接トイレに入る配置は、音が響いて、家族みんなが不快です。	★
	33	<input type="checkbox"/>	トイレのドアはアッパーカットトイレドア！	原則トイレドアは開き戸とし、臭気対策となるアッパーカットトイレドアを採用できるようにしましょう。	
	34	<input type="checkbox"/>	2階トイレは奥行1.5Pで十分！	1階トイレはお客さんも使うので最低1.75P欲しいが、2階は家族だけが使うのでジャストサイズの奥行1.5PでもOK。	

場所・要素	No.	☑	テーマ	詳細	必須
洗面・脱衣・収納	26	<input type="checkbox"/>	キッチンと洗面所を隣接！	キッチンと洗面所は最も行き来が多い場所なので、必ず近い場所に配置しましょう。	★
	27	<input type="checkbox"/>	1階にWICを！	平日に使う衣類は、全て1階に収納できるようにする。朝起きて、2階に上がらずに身支度を済ませる工夫を。水回り近くの配置が理想です。	★
	28	<input type="checkbox"/>	SIC・WICの入口は中央に！目隠しはロールスクリーン！	両側に収納を配置することでスペースを有効活用。開けっ放しになる可能性が高いため、無理に扉を付けずにロールスクリーンの活用を推奨します。	★
	29	<input type="checkbox"/>	部屋干しスペースの十分な確保を！	洗面脱衣室をランドリールーム兼用とし、部屋干しスペースを確保。スペースが不足する場合は、和室などに昇降式物干し金物設置を推奨。	★
	30	<input type="checkbox"/>	洗面・脱衣室の収納は必須！	奥行45cmの収納を確保。引出付きの収納があるとベスト。お風呂の近くに配置できると尚良しです。	★
	31	<input type="checkbox"/>	隙あらば収納！掃除用具の収納を忘れずに！	収納はいくらあっても困りません。無駄なスペースは厳禁！全て収納に。スティック式掃除機置き場にはコンセント設置を。ロボット掃除機の基地も併せて検討を。	★
階段・廊下	35	<input type="checkbox"/>	家族のコミュニケーションが増えるリビング階段に！	玄関ホール階段は、リビングを通らずに2階に上がれてしまいます。	★
	36		階段下も余すことなく利用！	収納はいくらあっても困りません。無駄なスペースは厳禁！階段下スペースも活用しましょう。	★
	37	<input type="checkbox"/>	2階廊下を短くできる階段配置に！	階段を家の端にあげると、2階の廊下が長くなります。なるべく廊下を短くできる配置を意識しましょう。	★
	38	<input type="checkbox"/>	どこかに本棚を！	2階廊下や1階勉強スペースあたりに、少しでもよいので本棚を設置するようにしましょう。	
2階居室	39	<input type="checkbox"/>	主寝室・子ども部屋は寝るだけと割り切る！	子ども部屋は4.3～4.5畳、2人部屋なら6畳で十分。主寝室は5.2～6畳で十分。余裕があるなら主寝室を優先しましょう。	★
	40	<input type="checkbox"/>	主寝室と子ども部屋はできるだけ隣接させない！	夫婦のプライベート確保のため、廊下/収納を挟むのが理想です。	
	41	<input type="checkbox"/>	居室の入口と収納を近くに！	居室の入口と収納が遠いと、その間に家具を置くことができず、実際のサイズより狭く感じる部屋になってしまいます。	
	42	<input type="checkbox"/>	家具配置のシミュレーションをしよう！	持ち込み家具のサイズは、正確に測ってシミュレーションを。特に子ども部屋をコンパクトにする場合は、ベッドと机が適切に配置できるかチェックしましょう。	★
	43	<input type="checkbox"/>	2階どこかに納戸的なWICを！	季節ものや利用頻度が少ない荷物を収納するスペースを2階に確保しておきましょう。	★
	44	<input type="checkbox"/>	バルコニーは基本設置しない！	バルコニーは、使用頻度が少なく雨漏りリスクを高めるので、設置しない事を推奨！設置する場合でも、必要最低限サイズにしましょう。	
外観	45	<input type="checkbox"/>	窓の位置は揃える！過度に凹凸を作る！	窓の縦ラインを揃えると美しくなります。道路側の窓は縦長・横長・正方形などのデザイン窓を活用。過度に凹凸を作るとカッコいい外観に仕上がります。	★
	46	<input type="checkbox"/>	道路側に玄関ドア・バルコニーを配置！	玄関ドアは外観デザインのアクセントになります。ただ動線優先でOK。バルコニーを設置する場合は、道路側に持ってくると外観が引き締まります。	
	47	<input type="checkbox"/>	掃り道からの外観をカッコよく！	全面道路が狭い時は、「引き」のアンクルではなく、「見上げる角度」でカッコいい外観にしましょう。	★
駐車・外部	48	<input type="checkbox"/>	ストレスのない駐車場計画を！帰宅方向、出発方向にも注意！	将来的に買う可能性のある最大車種での検討、前面道路の状況に応じた駐車しやすい駐車場配置、問題なく降車できるスペース確保を意識しましょう。	★
	49	<input type="checkbox"/>	自転車スペースの確保も忘れずに！	意外と忘れがちな自転車スペース。出し入れ頻度が多いので要注意。サイクルポート設置も推奨です。	★
	50	<input type="checkbox"/>	玄関ポーチで雨に濡れないように！	最低でも、玄関ドアから900mm程度の奥行の屋根を配置しましょう。	★
構造	51	<input type="checkbox"/>	壁の直下率50%以上（プラン時）・偏心率0.2以下（設計時）を目指そう！	直下率は「上下（縦方向）」の壁バランスを確認する指標。偏心率は「横方向」の壁バランスを確認する指標です。必ずチェックするようにしましょう。	★
	52	<input type="checkbox"/>	耐震等級2以上を取得できる壁量を！四隅の壁を配置しよう！	四隅には、900mmの壁を確保するのが理想。無理なら最低でも600mm程度。原則全箇所必須と考えましょう。	★
窓・建具・空調計画	53	<input type="checkbox"/>	東西の窓は少なく！南窓はたくさん！窓を付けすぎない！	東西の窓が大きくと夏暑くなります。東西に大きな窓を付ける時は日射遮蔽対策を。トイレやお風呂などは原則窓は無し。予算的にも窓は付けすぎないに。	★
	54	<input type="checkbox"/>	扉は引き戸優先！	空間の有効活用のため、扉は引き戸優先。耐力壁が必要な場合や下部レールを無くしたい場合は、アウトセット型の引き戸を活用してください。	★
	55	<input type="checkbox"/>	最適なエアコン配置計画を！	エアコン配置は、長手方向に吹き出し、キッチンに暖気・冷気が届き、直接風が家族に当たらない場所が理想です。室外機の場所も検討しておきましょう。	★